

東広島市立高美が丘中学校が 緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰受賞を教育長に報告します。

東広島市立高美が丘中学校が、緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。同校は令和7年4月25日(金)に第19回みどりの式典に出席し、天皇后両陛下御臨席の下、石破茂内閣総理大臣より表彰状を授与されました。

1 教育長訪問について

(1) 日時 6月13日(金) 9:30~10:00

(2) 場所 県庁東館4階 教育長室

(3) 出席者 東広島市立高美が丘中学校 3年 柵田 未希 3年 重津 蒼之朗
3年 鳥居 茉莉
校長 中山 勝志 教諭 三代澤 啓

東広島市教育委員会 指導課 佐藤 敦史

2 緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰について

本表彰は、緑化推進運動の実施について、顕著な功績のあった個人又は団体に対し、関係省庁からの推薦に基づき、内閣総理大臣が決定し、表彰を行うものです。

令和7年は13の個人、団体が表彰されました。

3 高美が丘中学校の取組について

高美が丘中学校は、学校緑化活動を教育活動の柱として、地域と連携して「美しい学校づくり・地域づくり」に取り組んできました。その結果、地域の緑化推進に大きく貢献してきました。全日本学校関係緑化コンクールでは、平成25年度に準特選を受賞して以降、12年間で特選2回、準特選4回、入選1回と多くの受賞歴を誇ります。

また、「フラワースマイルキャンペーン」として、生徒が育てた花を地域の施設に寄贈したり、身近な花や木の写真を使って作成したポストカードを地域の方々へ贈ったりするなど、地域住民の緑化意識向上にも努めています。令和6年度には、生徒主体でバス停に花壇を整備する活動も実施しました。これらを通じて、生徒は地域とのつながりを深め、緑豊かなまちづくりに貢献しています。



校訓と花壇



生徒が作ったバス停前花壇